

70年代に封印された黒人によるKKK皆殺し事件を完全映画化!
あまりにも過激すぎて全米で上映中止!

KKKをぶっ飛ばせ!

監督・脚本 チャーリー・スティーズ 製作 チャーリー・マクドゥーガル ジェイミー・マクロード・ロス
出演 ディオンドル・ティグル フェイス・モニック トラヴィス・カッター スコット・スカーロック

2020年/イギリス/カラー/78分/R15/原題: DEATH RANCH
協力:エデン/配給:TOCANA ©DARK TEMPLE MOTION PICTURES

kkk-movie.jp T O C A N A

究極の逆襲に絶賛の嵐!
映画史上空前の
リベンジバイオレンス巨編が
ついに日本上陸!

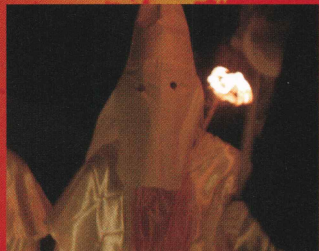
今年、もっともセンセーショナルな1本 - HORROR DNA

タランティーノを超えた! - Bloody Flicks

人種差別集団を怒りの銃弾で皆殺し! 復讐の炎で狂ったレイシストを焼き尽くす!

黒人を喰い、犯す、KKK鬼畜レイシスト軍団を殲滅せよ！
自分のはらわたを喰わせ、玉を潰す究極のリベンジ!!

殺られたら、殺り返せ！
だが、殺すだけでは生ぬるい。



『ゲット・アウト』『アス』を超える衝撃! 白人至上主義の秘密結社KKKに兄を喰われ、姉をレイプされた弟が究極のリベンジでレイシストどもをブチ殺す!! 封印された黒人によるKKK皆殺し事件を完全映画化! 今、世界で最も数多くの過激なジャンル映画を量産し、世界に発信しているイギリスのインディペンデント映画界から誕生したニューウェイブ・バイオレンス・ホラーの最新作! あまりにも過激で壮絶なバイオレンス描写に全米各州で劇場公開が見送られる一方、その痛快なまでの大殺戮が多くの各国のホラー映画サイトで絶賛を浴びている禁断の問題作がついに日本のスクリーンを直撃する!!

1971年テネシー州。無実の罪で刑務所に入れられたブランドンは脱獄に成功し、姉のアンジェラに助けを求めた。アンジェラは兄のクラレンスと共にブランドンのもとに駆け付け、彼を郊外の廃牧場で匿うことにする。だが、その地域は白人至上主義結社KKKが活発に活動している場所で、特に黒人を捕らえてその肉を食べることを趣味とする異常な一派の拠点でもあった。やがてブランドンとその兄弟は捕らえられ、兄は喰われ、姉はレイプされてしまう。ブランドンは監視の際をつき、逆襲に転じると姉を救出、怒りを爆発させた姉弟は、自分たちにひどい目を遭わせた奴らへの壮絶な復讐を開始する…。



出演はこの映画でスクリーン・デビューを果たした期待の新人ディオンドル・ティーグル、『スパイダーマン:ホームカミング』のフェイス・モニーク、「デビアスなメイドたち」のトラヴィス・カットナー、『シング・ステート』のトーマス・マーク・ヒギンス。製作、監督、脚本、共同撮影、編集は、全世界注目のイギリスのニューウェイブ・ジャンル映画スタジオ〈ダーク・テンブル・モーションピクチャーズ〉を率いる『インターセプター 地底迷宮のデスレース』『カニバル・レーザーフェイス』の鬼才チャーリー・スティーズ。本作はイギリス映画だが、撮影は危険を顧みず全編KKK発祥の地、アメリカのテネシー州で行われた。

監督・脚本 チャーリー・スティーズ 制作 チャーリー・マクドゥーガル ジェイミー・マクロード・ロス
出演 ディオンドル・ティーグル フェイス・モニーク トラヴィス・カットナー スコット・スカローック

2020年/イギリス/カラー/78分/R15/原題: DEATH RANCE /協力:エデン/配給:TOCANA ©DARK TEMPLE MOTION PICTURES

TOCANA▲
kkk-movie.jp

4月22(金)
全員処刑。

明治通り沿い 地下鉄B1出口正面 ココチビル8F
ヒューマントラストシネマ渋谷
03(5468)5551 ttcg.jp
©テアトルシネマグループ

池袋西口・ロサ会館
池袋シネマ・ロサ
03-3986-3713
www.cinemarosa.net

JR新宿駅東南口GAP並び NOWAビルB1F
新宿 シネマカリテ
03(3352)5645
http://qualite.musashino-k.jp/
全席指定/入替制